

理學博士 山本一清主筆

天 界

(第 21 卷)

第 2 4 3 號

昭和16年九月號

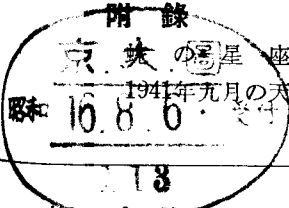
本 號 要 目

口繪寫眞

卷頭隨筆 “學者と學術の世界について”	山本一清	265
星 と 星 霧	ヘイテン 天象館長 クライド・フィッシャー博士	268
計算圖表による光度計算〔紀要72〕	内藤一男	273
三つの訃 (河合氏と芦野氏とドバーク氏)		280
天文遺跡 金星過日測檢の處 (1)	翠 溪 生	281
質疑問答 (2 件)		285
アイヌ傳承の星名〔紀要71(續)〕 (2)	野尻抱影	286
天界新知識 (3件)		287
觀測部月報: 流星, 彗星, 太陽		289
各地よりのたより (小澤天文臺より)		296
編輯室より		296

附 録

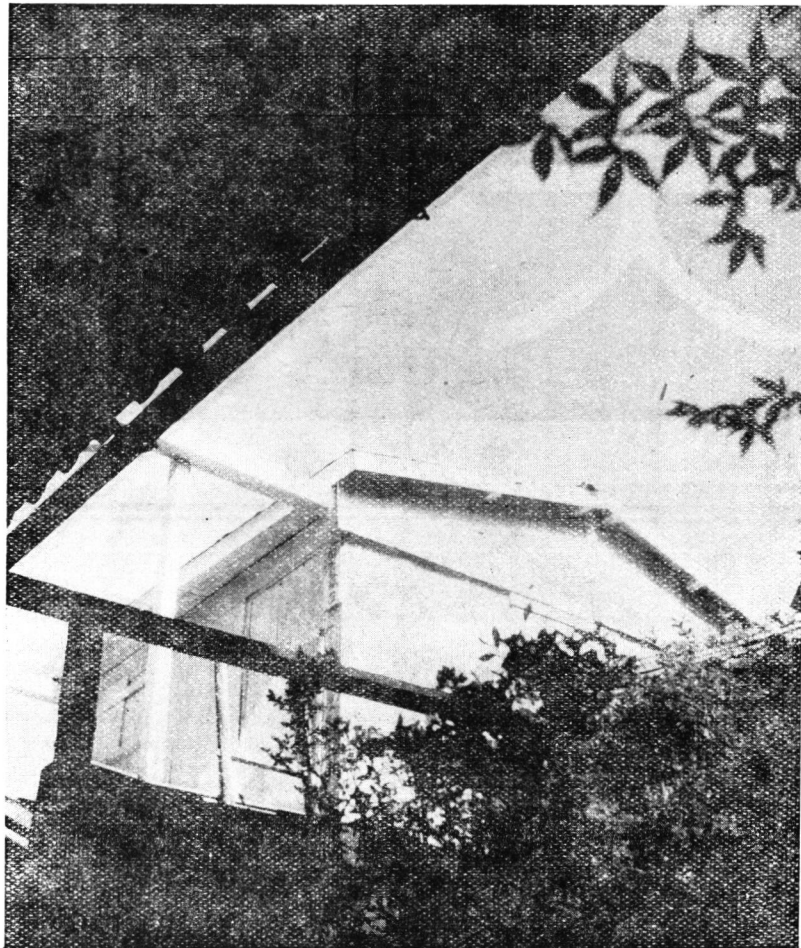
東京の星座	(山本生)	(343)
1941年九月の天象		(348)



本部: 倉敷

東 亞 天 文 協 會

事務局: 堅田



(本誌第 295 頁参照)

Contents of The HEAVENS, No. 243 (September, 1941.)

New Kozawa Observatory (Frontispiece); *Issei Yamamoto*, Scientists and their World (265); *Dr. Clyde Fisher*, Stars and Nebulae (268); *K. Naito*, Nomographic Reductions of Variable-Star Observations [*O. A. A. Memoirs* 72] (273); Obituaries (280); *S. K.*, Site of Observations of Transit of Venus over the Sun (281); *Hoyei Noziri*, Star Names of Ainu Tradition, ii (286); Latest Knowledges of Astronomy (287); Monthly Reports, Observing Section, O. A. A., (289); Communication & Editorial (296).

APPENDICES: *I. Y.*, Constellations of Serpents ((343)); The Heavens of September, 1941 ((348)).

The Oriental Astronomical Association, Omi-Katata.

天文寫眞

(第1輯) ¥1.40 (㊦3錢)

説明書

6. **黒點されたる太陽**：活動の極大期1937年を過ぎた太陽は1940年の夏期に尙夥しい黒點を見せて観測者を驚かした。此の寫眞は同年八月18日兵庫縣伊達観測所に於いて撮影された大小數十ヶの黒點や白斑が南北兩半球上に亂舞してゐる状況である。
7. **オリオン座の大星霧**：冬天の宵の空に輝やくオリオン星座の中央、三つ星の南方にテ星を含む白光の大星霧は月の無き夜には、肉眼にも見える神秘の天象であるが、近代の望遠鏡寫眞機によると、其の内部の複雑な構造が手に取る如く明瞭に見える。此れはキルソン山天文臺の百吋大反射鏡によつて撮影された寫眞であつて、B型輝星の強烈な放射線によつてエキサイスされた水素やヘリウム・ガスの大集團が輝やいてゐる姿で、寫眞上では附近の多くの星の光を壓倒してゐる。吾が地球からの距離は三百光年、この星霧の延長は全オリオン座に及んでゐる。—M42又はN. G. C. 1976.
8. **ヘルクレス座の球状大星團**：N. G. C. 6205 又は M 13 とも呼ばれ、初夏の天頂に現はれるヘルクレス座のエ1星とゼ星との間に、微かに肉眼にも見えてゐる。しかし眞の美觀は望遠鏡によつてのみ味はれる。銀河宇宙の外縁にあつて、吾が太陽系から三萬四千光年の距離にあり、視直径は約十分角、即ち百光年、中に澤山の變星を含んでゐる。此の寫眞はキルソン山天文臺で、六十吋反射鏡により撮影されたものである。

同上 (第2輯) ¥1.00 (㊦3錢)

1. **スライファ博士の火星寫眞**：第1圖 極冠の變化を示す、第2圖 “火星の眼” Solis Latus の大變動、第3圖 (A) ゴメル灣北邊の暗部、(B) 新オアシスの出現、第4圖 暗縁部や雪野の變動に見える季節の變化、三枚一組である。
2. **ピケリング教授**：最初の逆行衛星フェーベを土星に發見したピケリング博士は、又、火星と月面の観測者として、又、超海王星の探求者として世界に知られてゐた。1858年米國ボストン市に生れ、南米アレキバ、北米キルソン山を天體觀測地として開拓し、遂にロイエル氏のために、アリゾナの高原に火星丘を發見して、夥しい火星面の記録を遺した天文家である。晩年ジャマイカ島の私立天文臺に於いて、三十三纏の反射鏡により、火星の觀察と月面の寫眞撮影に専心した。1938年初め八十歳を以つて逝つた。今秋の火星接近をひかへて、此の火星學者の肖像を頒つ。

誌 上 交 換 廣 告

世界を擧げて動亂の渦の中にあるため、天文學の研究書籍や諸器械にも不自由を感じる人が多い。この際、讀者諸氏のため、不用品の手離し、必要品の譲り受け等々の要求が多いので、こゝに本欄を設け、一般讀者の便宜を圖ることとします。萬事、本會事務局で御世話しますから、遠慮なく、御問ひ合せ、又は御申込み下さい。(但し、本欄を御利用して物品の交換をされた場合は、本會事業部の援助費として、代價の約1割を本會へ寄附して下さいさるやう御願ひします。)

東 亞 天 文 協 會

譲 る, 求 む

會員某々氏の委托により、下記の書籍を希望者に譲ります。

A. O. Leuschner, Research Surveys of Minor Planets, (小遊星
1091個の研究資料) Lick Obs. Pub. 19 (1935).

Publications of Amer. Astron. Society, vol. 6 (1931).

”

vol. 4 (1922). (第28回總會報告)

滿洲氣象年報 (1935, 1936) 中央觀象臺

滿洲氣象月報 (1935年一月より1937年三月迄, 但1936年一, 二,
三, 九月缺)

エデントン原著, 谷本誠譯 “星と原子” (昭和8, 岩波出版)

W. M. Smart, Astrophysics (1928. Benn, London) 小型

花谷安慧, 天文三字經 全一冊 (明治6年)

本居宣長, 眞 曆 考 全一冊 (寛政11年)

釋 円 通, 須彌山儀銘 全二冊合本 ()

Kleine Planeten (小遊星要素及對衝豫報) 1934年度 ドイツ計算局

C. Young, General Astronomy (1908)

Mc Pherson, Modern Astronomy (192)

A. A. V. S. O. (米國變星協會月報集) 1919, 1920年度

昭和四年本曆 東京天文臺編

康徳三年時憲曆 中央觀象臺編 (中型)

”

”

(大型)

以 上

希望者は往復ハガキにて本會事務局に申出でられたし

滋賀縣堅田局區内 東 亞 天 文 協 會

東 亞 天 文 協 會
會 員 に 關 する 報 告

〔入 會 者〕

藤 原 文 枝 (岡山)	米 井 信 夫 (東京)	坂 口 三 一 (東京)
田 中 雅 男 (東京)	西 本 瑠 太 郎 (廣島)	藤 井 文 三 (長野)
磯 山 完 也 (茨城)	長 谷 川 一 郎 (神戸)	山 中 一 夫 (大阪)

〔觀測部入部〕

西 本 瑠 太 郎 (廣島)	藤 井 文 三 (長野)	巴 山 隆 (京都)
岩 城 馨 (静岡)		

〔逝 去〕

水 野 千 里 (岡山) 荒 見 多 計 雄 (和歌山)

注意 御移轉の節には直ちに(前住所をも並記して)御通知下さい、觀測部(へ入部)の方は其旨附記して下さい。

昭 和 16 年 分 會 費 領 收 者 芳 名

會 費 (4圓完納)

五 中 天 文 研 究 會 (東京)	芝 原 繭 一 (名古屋)	山 口 彊 (東京)
堀 田 泰 生 (臺灣)	京 一 中 天 文 氣 象 同 好 會	内 海 龜 祐 (大阪)
神 田 茂 (東京)	大 塚 桂 三 (大阪)	高 橋 利 繁 (北海道)
中 野 敏 雄 (富山)	金 光 國 勢 (岡山)	山 崎 幸 夫 (大阪)
栗 山 一 郎 (和歌山)	河 端 定 惠 (新居濱)	北 川 治 平 (奉天)
文 藝 部 星 の 會 (奈良)	小 松 彦 四 郎 (大阪)	内 海 誠 之 (兵庫)

同 (一部完納)

磯 部 友 子 (静岡)	内 田 民 子 (東京)	田 中 遙 三 (東京)
藤 原 文 枝 (岡山)	坂 口 三 一 (東京)	米 井 信 夫 (東京)
濱 岡 尊 (廣島)	長 谷 川 一 郎 (兵庫)	西 本 瑠 太 郎 (廣島)
山 中 一 夫 (大阪)	磯 山 完 也 (茨城)	田 中 雅 男 (神奈川)

觀測部費 (2圓40錢完納)

山 崎 幸 夫 (大阪)	河 端 定 惠 (新居濱)	文 藝 部 星 の 會 (奈良)
--------------	---------------	------------------

同 (一部完納)

中 村 十 三 男 (兵庫)	西 本 瑠 太 郎 (廣島)
----------------	----------------

(順序不同)

(領收通知に代ふ)

(16-6-30締切)

東 亞 天 文 協 會

() は 電 話

—“地方委員”—

田村 正三 函館市宮前町7
 川崎 俊一 岩手縣水澤緯度觀測所(水澤1)
 山崎 正光 福島縣會津中學校
 森下 一功 前橋市紅雲町60
 內藤 功 東京市世田谷區三軒茶屋143
 五藤 齋三 (世4838)
 宮島善一郎 { 弦卷町1の142
 (世3050)
 土居 客郎 ” 芝區南佐久間町2の4
 稻垣 武五 ” 田町6の19
 渡邊精吉郎 東京市杉並區落窪1の17
 上條 清人 松本市榮町
 中 澤 登 長野縣植科郡東條村
 杏掛 七二 ” 小縣郡青木村村松
 清水 眞一 靜岡縣島田町(159)
 大石 辰次 ” 志太郡吉永1768
 細 野 貞 新潟市古町通り三番町
 廣瀬永治郎 岐阜縣美濃町
 村上 忠敬 名古屋高等工業學校
 小澤 喜一 名古屋市西區西萬町3
 河路甲午郎 愛知縣鳴海町白山110
 小楨孝二郎 和歌山縣有田郡金屋(金屋30)
 坂元 鐵馬 奈良市法蓮寺町1095
 木邊 成麿 { 滋賀縣野洲郡中里村(中里30)
 { 京都市東三本木丸太町上ル
 信樂旅館方(上4609)
 吉田 悅藏 滋賀縣八幡町(335)
 山本 進 ” 草津町大路井(232取次)
 藤井 守一 大津市石場濱(大津1450)
 垂井増太郎 京都市明倫小學校(本2236)
 小穴 匡雄 ” 七條大宮泉商會社宅
 宇野 良雄 ” 上京區紫竹下芝本町72
 吉岡 久男 ” 上京區出雲路立本町14
 百濟 教猷 大阪市南久太郎町4丁目17
 西川 英男 ” 住吉區阪南町中3丁目
 前田徳次郎 ” 田邊東の丁4の26
 廣野熊治郎 ” 北田邊町828(船1498)
 山崎 幸夫 ” 帝塚山中4丁目
 小尾 榮松 ” 安土町2丁目(本805)
 西村 傳次 ” 市岡中學校(西110)
 高城 武夫 ” 四橋電氣科學館(新町1)
 宮森 作造 ” 大手前高女(東41)
 田村 文造 ” 東淀川區長柄西通1の14
 梅本 恒夫 ” 天王寺區逢上町34の1

大口 周作 大阪市東區豊後町25(東3457)
 井伊 秀勇 大阪府豊中中學校(岡町118)
 井本 進 兵庫縣本山村岡本高石344
 伊達英太郎 阪急沿線雲雀ヶ丘(池田2546)
 村山 辨次 西宮市今津町水波103
 吉田源治郎 ” ” 高潮67
 小泉 功 ” ” ” 60
 改發 香塙 神戸市須磨區關守町(須磨140)
 崔 部 進 ” 灘區高羽ノワ山(御影3546)
 美田 爲三 ” 須磨離宮西町1の23(須磨938)
 水野 千里 岡山市門田18
 宮原 節 ” 國富本町476
 坂本鑿四郎 ” 江道
 原 澄 治 倉敷市本町(75)
 岡林 滋樹 倉敷天文臺(35取次)
 森本 慶三 津山市山下()
 松本 義一 尾道市久保町1453の1(752)
 神田 壹雄 吳市柳町5 富永方
 眞田 安夫 廣島市白鳥東中町71
 本田 實 廣島縣沼隈郡瀬戸村觀測所
 惠藤 一郎 山口市縣立教育博物館(294)
 滿本 達雄 愛媛縣宇和島市伊吹町
 河端 定惠 ” 新居濱市山田
 飯 義 壽 今治市片原町(54)
 古賀 和吉 大牟田市通町2(2264)
 有田 邦雄 長崎報時觀測所(580)
 吉田千枝子 臺灣高雄州旗山526の3
 松本 武男 ” 彰北高女()
 河合 孝一 大連市滿鐵本社福祉係
 橋田 義壽 ” 錦町1の19
 後閑 茂樹 撫順新屯小學校
 津野田誠吾 中華民國汕頭病院
 熊田 儀助 { 920 Punahou St., Honolulu.
 Hawaii.
 高村 正兄 { 3728 Monon St., Los Angeles,
 Cal., U. S. A.
 神屋 信一 { 454, Rua Dr. Thomas da
 Lima, S. Paulo. Brazil.
 大窪 文秀 { la Aliança, Lussanvira,
 L. Noroeste, São Paulo, Brazil.

地 方 委 員 規 定

第1條 地方=アル會員中ノ有志者ヨリ特ニ適任者ヲ推舉シ地方委員トスル。

第2條 地方委員ハ本會ノ主旨ニ基キ、其ノ諸事業ヲ援助シ又一般會員ヲ指導獎勵スル。

東亞天文協會

—大正9年(1920年)創立, 昭和7年(1932年)改名—

會長	山本一清	(京都市平野宮北町; 滋賀縣草津町; 岡上田上村)
副會長	宮森作造	小禎孝二郎
理事	宮森作造	觀測部長 木邊成麿
事務理事	中村覺	經理部長 宇野良雄
教育部長	高城武夫	事業部長 大口周作
報導部長	山本一清	理事(無任所) 美田爲三

本部所在地 倉敷天文臺 岡山縣倉敷市
 事務局所在地 滋賀縣堅田局區内
 大阪支部所在地 大阪市電氣科學館プラネタリウム (大阪市四ツ橋)
 黃道光觀測所 廣島縣沼隈郡瀬戸村

東亞天文協會觀測部

1. 流星課 (課長 和歌山縣有田郡金屋 小禎孝二郎, 幹事 宇野良雄)
2. 彗星課 (課長 滋賀縣草津町大路井420 山本 進)
3. 變星課 (課長 木邊成麿, 幹事 小澤喜一)
4. 太陽課 (課長 缺, 幹事 倉敷天文臺 本田 實)
5. 黃道光課 (課長 田上天文臺 山本一清, 幹事 本田 實)
6. 豫報課 (課長 山本一清, 幹事 神田壹雄)
7. 機械課 (課長 京都市東三本木信樂 木邊成麿)
8. 寫真課 (課長 大津市鹿園町 堀井政三)
9. 遊星面課 (課長 兵庫縣川邊郡雲雀丘 伊達英太郎, 幹事 木邊成麿)
10. 掩蔽課 (課長 大阪市住吉區萬代西4の52 高城武夫)
11. 月面課 (課長 伊達英太郎)
12. 歷史研究課 (課長 兵庫縣山本村岡本高石344 井本 進)

觀測部規定 (昭和6年11月22日制定)

- 第1條 本觀測部ハ東亞天文協會ノ目的ヲ達スル爲メノ一事業トシテ, 天體ノ觀測研究ヲ行フ。
- 第2條, 第3條, 第6條 (略)
- 第4條 東亞天文協會員ハ希望ニヨリ本觀測部員トナル事ガ出來ル。
- 第5條 部員ハ觀測上ノ必要ニヨリ課長ノ指導及ビ東亞天文プレテン, 東亞天文協會急報並ビニ種々ノ印刷物ノ配布ヲ受ケル。

御申込みは 滋賀縣堅田局區内 東亞天文協會 (電話堅田郵便局)
 (送金は安全, 確實な 振替口座 大阪56765番へ)

天界 第243號 昭和16年7月28日印刷 〔定價金40錢〕 送料金5厘
 昭和16年8月1日發行

編輯兼發行者 滋賀縣滋賀郡眞野村大字眞野513 東亞天文協會 (振替大阪56765)
 (代表者山本一清)

發行所 同上 眞美印刷所〔電西陣3702〕

印刷所 京都市上京區上樁木町本東入 橋本岩太郎

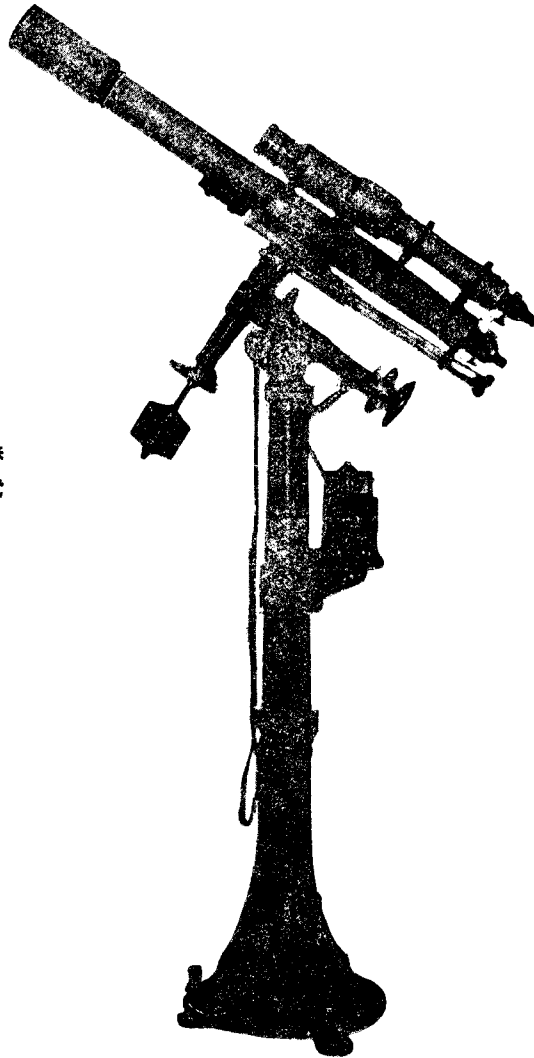
印刷者 同上 日本出版配給株式會社

配給元 東京市神田區淡路町二丁目九番地 恒星社 (振替東京64738)

賣捌所 東京市芝區南佐久間町2ノ4

Goto's
Astronomical Telescopes.

五 藤 式
天 體 望 遠 鏡



各 種 類 疊 高
— 型 錄 進 呈 —

十 糧 赤 道 儀

倍 率 三 八 — 三 七 五
附 屬 品 運 轉 時 計 ・ ア ス ト ロ カ メ ラ

コメットファインダー其他完備

定 價 金 四 十 餘 (送 料 五 圓)

會 株 社

五 藤 光 學 研 究 所

東 京 市 世 田 谷 區 弦 卷 町 一 一 四 二
電 話 世 田 谷 三 〇 五 〇 ・ 四 六 七 四 番
振 替 口 座 東 京 七 三 二 五 五 番